

第 54 回すいとぴあ江南運営委員会会議録

【第 1 部】

日時 令和 6 年 2 月 16 日（金） 午後 2 時 00 分～午後 3 時 00 分

場所 すいとぴあ江南 2 階 研修室 A

委員出席者 石川勇男、大藪豊数、尾関卓、瀬瀬隆森、佐々木孝司、
白川裕羽、鶴見壽子、永井則夫、本多弘樹
計 9 名

指定管理者出席者 3 名

資料① ・すいとぴあ江南利用状況について（令和 3～令和 5 年度の 4 月～12 月）

- ・地域別宿泊室利用人数（令和 3～令和 5 年度の 4 月～12 月）
- ・地域別宿泊室利用室数（令和 3～令和 5 年度の 4 月～12 月）

資料② ・令和 5 年度すいとぴあ江南来館者アンケート集計シート（4 月～12 月）

資料③ ・令和 5 年度すいとぴあ江南のふるさと文化育成等事業について（4 月～12 月）

1. 江南市副市長あいさつ

2. 委員長及び副委員長選出

委員長 永井則夫

副委員長 青山英明

【委員の互選により選出】

3. 委員長あいさつ

4. 議題

(1) すいとぴあ江南の利用状況（令和 5 年度第 3 四半期分の報告）について

議 長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 資料①に基づいて説明する。

委 員 他の宿泊施設の利用状況と比較しても良い数字になっているが、コロナ前と比較して反省点があれば教えてほしい。

指定管理者 令和 4 年度に宿泊促進事業を行い、名古屋市内の新聞の一面にすいとぴあ江南の記事を掲載したところ反響があった。限られた予算内であるため大きな広告費を使えないが、一方で、あ

る程度の費用をかけて宣伝すれば反響があると感じた。収支が伴っていないので、広告費を割けなかったのが反省点である。

(2) 利用者からの意見等（令和5年度第3四半期分の報告）について

- | | |
|-------|---|
| 議長 | 指定管理者に説明を求める。 |
| 指定管理者 | 資料②に基づいて説明する。 |
| 委員 | 1点目、若年層の利用が少なかったとのことについて、金額的には若い人も利用しやすいと思うが、なぜ若い人の利用が少ないのか。2点目、アンケートの中で「新聞をロビーに置いてほしい」という意見があるが、新聞の取り扱いはどのようになっているのか。3点目、アンケートの中で「消臭剤が欲しい」という意見があるが、市販の消臭剤は高額であるため、他の対応方法は検討したか。 |
| 指定管理者 | 若年層の利用が少ないことについて、宿泊先を選ぶ基準がいろいろある中、すいとぴあ江南は価格については優位性があるが、撮影をして綺麗なものや魅力的なものなどがこの施設にはないことが考えられる。 |
| 委員 | 現在、利用している予約サイトは。 |
| 指定管理者 | すいとぴあ江南のホームページと楽天である。
新聞について、過去は1階喫煙所近くに設置していたが、特定の人が頻繁に利用していたため、レストランへ移設した。消臭剤については、コロナになってから除菌用に設置した「次亜塩素酸ナトリウム水」において、消臭効果も果たしているため対応済みである。 |
| 委員 | アンケートの「空調の音が気になる」という意見について、経過観察としているがその内容は。 |
| 指定管理者 | 現場にて確認したが、異常が見られなかった。 |
| 委員 | 若年層の利用が少ないとのことだったが、目標設定はあるのか。 |
| 指定管理者 | 結果論であり、目標設定はない。 |
| 委員 | アンケートで、「また利用したい」との意見が多く評価できる。 |

(3) すいとぴあ江南のふるさと文化育成等事業（令和5年度第3四半期分の報告）について

- | | |
|-------|---------------|
| 議長 | 指定管理者に説明を求める。 |
| 指定管理者 | 資料③に基づいて説明する。 |

- 委員 江南グランドゴルフ大会は「要請がないため中止」とのことだが、すいとびあ江南にはいい景観があり、景観を生かそうという気があるなら開催を提案すべきだったのではないか。
- 委員 コロナ後は再開することだったが、芝生だとやりづらいとの意見もあり、もともと活動拠点としていた蘇南グランドで実施しているため要請しなかったとのことである。
- 委員 景観資源を生かしたり、フラワーパーク江南と連携したりしてほしい。
- 委員 ふるさと文化育成等事業は最終的に収支がマイナス 300 万円になるようにとあったが、300 万円まで使い切ることが優秀か、収支を圧縮するほうが優秀なのか。
- 委員 仕様書にふるさと文化育成等事業の収支はマイナス 300 万円となるように執行することとしている。
- 事務局 ふるさと文化育成等事業を実施する中で、無料、低料金のイベントを企画し、できるだけ多くの方に楽しんでもらえる事業を行えるよう指定管理者に努力してもらおうためのもの。

5. その他

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 この後、第2部の運営委員会を開催させていただきますので、引き続きよろしく願いいたします。

【第2部】

日時 令和6年2月16日（金） 午後3時10分～午後4時00分

場所 すいとびあ江南2階 研修室A

委員出席者 石川勇男、大藪豊数、尾関卓、瀨瀬隆森、白川裕羽、
鶴見壽子、永井則夫、本多弘樹
計8名

指定管理者出席者 3名

資料 ・令和6年度すいとびあ江南指定管理者事業計画について

1. 委員長あいさつ

2. 議題

令和6年度すいとびあ江南指定管理者事業計画について

議長 指定管理者に説明を求める。

指定管理者 委 員	資料に基づいて説明する。 1点目、報告書を簡潔明瞭にしてほしい。2点目、運営委員会での座席の配置を皆が同じ目線で意見を言い合えるような形に変更してほしい。3点目、友の会やメンバーズクラブなど市民が利用する動機づけになるような仕組みを取り入れてほしい。4点目、映画「日本一幸せな従業員をつくる」を研修などで見てほしい。5点目、利用者に対してもう一步先を望んでいるのではという想いでサービスを提供してほしい。6点目、市民の方からレストランの席との間にパーテーションが欲しいという要望があったので検討してほしい。7点目、今日の会議でSNSに公表してはいけない内容があれば教えてほしい。8点目、翻訳機の導入は検討しているか。9点目、災害訓練は年に何回、どのような内容で実施するのか。また、災害訓練をイベントにしてはどうか。10点目、市外の観光施設もすいとびあ江南のためにあるものとして観光に力を入れてほしい。11点目、自主事業でダンス、ヨガを実施予定とのことだが、現にKTXアリーナでも実施しており、予約がとれないほどの人気である。KTXアリーナにて実施されている事業ではどの事業が人気なのかを勉強し、取り入れてほしい。
指定管理者 委 員	現状、レストランには、壁面のみ天井から降ろすロール状のパーテーションが設置されている。 パーテーションを稼働させることなく、常に、他の利用者から見えにくくなるような形態にしてほしい。
指定管理者 委 員 指定管理者	翻訳機は、スマホのアプリを利用する予定である。 スマホだと反応が悪いため、市販の翻訳機にすべき。 災害訓練は、4月1日～3日の休館日の中で、消防署の立ち合いのもと職員向けの避難訓練を実施する予定。また、KTXアリーナの事業については参考にする。
委 員	すいとびあ江南が廃止されるという情報を聞いているが、指定管理者としてはどのような見解なのか。
指定管理者	今後の方針を知った上で応募している。すいとびあ江南は勤労会館であるため、勤労者が何に困っているかを考えること、あらゆる方々の居場所であるためにバリアフリーな施設を目指していくことが本来あるべき姿だと思う。今回、我々はしっかりと挑戦し、市民の方々が「すいとびあ江南は必要」と言っただけなのであれば、将来、明るい見通しが立つかもしれない。

いし、立たないかもしれない。そこは市民の方々に判断していただくことだと思う。選定していただいた以上は、すいとびあ江南の活性化、そして地域の方々がより元気でより健やかに過ごしていけるように最大限の努力をしていきたい。

- 委員 員 すいとびあ江南は何をもって廃止となるのか。
- 委員 員 10年後に約20億円の大規模改修が必要となる。これを見据えて、令和6年度から5年間を指定管理していく中で、令和8年度に今後の方針を決めていく予定である。市としては、指定管理者にすいとびあ江南を盛り上げていただき、さらに5年間延長になれば市民にとっても嬉しいことだと思っている。
- 委員 員 地元からも廃止反対の要望が多かったため、市議会議員がその旨を市に伝えた。
- 委員 員 事業計画書の中に「木曾川という母なる川」とあるが、景観としては全国に誇れるものだと思うので生かしてほしい。また、ドルフィン・グループの指定管理事業の実績は。
- 指定管理者 以前に「海津温泉」という宿泊施設を管理した実績があり、その他にも勤労会館やスポーツセンターなど幅広く手がけている。

3. その他

- 議長 事務局に説明を求める。
- 事務局 次回の運営委員会は、5月の開催を予定しています。